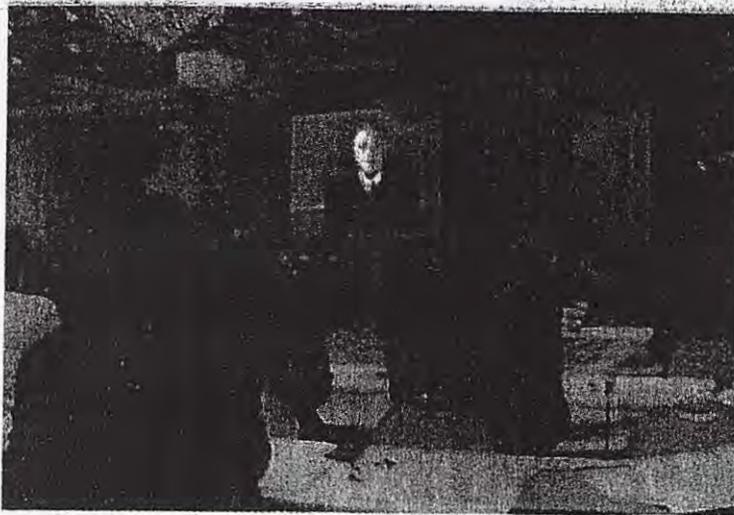


日台対話と協力促進

松本でフォーラム開会 李前総統はメッセージ



日本と台湾の学者、財界、松本市内のホテルを主会場
入らでつくる「アジア・オ
「アジア・フォーラム」の第
十二回松本会議が三十日、
席を希望しながら、中国政

府が強く警告、日本政府も
「証(ヒザ) 発給に難色を
示し実現しなかった台湾の
李登輝・前総統は、ビデオ
で「諸情勢のため自ら出席
できなかったことは残念の
極み」とメッセージを寄せ
た。

李前総統は、ビデオのあ
いさつで「人類の間に生じ
た紛争は武力に訴えても根
本的な解決は不可能」と指
摘。「新世紀の到来に際し、
歴史的教訓を肝に銘じ、新
たな考え方や態度で世界が
直面している課題に立ち向
かわねばならない」とフォ
ーラムの意義を強調した。

松本市で始まった「アジア
・オープン・フォーラ
ム」。出席が実現しなかつ
た台湾の李登輝・前総統の
あいさつのビデオが上映さ
れた

「新世紀への知的戦略」
を共通テーマに掲げたフォ
ーラムは関係者約三百人が
出席して開会。日本側団長
の亀井正夫、住友電気工業
の相模原が「(日台が) 相携
えてアジア太平洋地域の安
定と繁栄、さらに世界平和
の確立と自由貿易体制の維
持・発展に貢献していく」
とを祈念するところから、
台湾側団長代理の辜謙松・
中国信託商業銀行会長は
「世界が大きな変革期に直
面している現在、フォーラ
ムの実績を基に、これまで
築き上げてきた日台の対話
と協力関係が、一層、促進
されていくことを願う」と
述べた。

同フォーラムは八九年に
発足。日台間やアジア全域
の諸問題について話し合う
ため一年ごとに日本と台湾
で開催し、今年の松本会議
が最終回となる。